

社協のマーク



社会福祉協議会

# 尾崎支部だより

No.33-1

平成17年11月15日発行

各務原市社会福祉協議会

尾崎支部広報委員会

## 上半期事業報告

# 写真で綴る活動状況

### 6月22日(水) 福祉研修会

社協尾崎支部の初めての「福祉研修会」に、四五名が参加し、日本の福祉の将来を担う人材を養成する「中部学院大学(関市)」と、身体に障害を持つ子どもの教育を行う「県立関養護学校」を訪ねて研修を行いました。

研修を通じて、健康、医療、福祉の現状と近未来の展望、福祉活動の重要性を学び、普通の人々への理解と、社会で支える態勢強化の必要性を痛感いたしました。

～安心して老後をすごすには～の講演には参加者も熱心に聞き入る。



参加者全員の集合写真



「ぬくもりと やすらぎあふれる 我が街 尾崎」

バスタブのデモンストレーション



# 9月19日(月) 於 尾崎小体育館

## 尾崎敬老の集い



自治会主催・社協共催



笑顔で受付を済ませる参加者



森市長の祝辞



敬老の日にちなんだ作文を発表する児童



なかなか結構なお弁当だな!



とっても元気な「わらじ会」の民謡踊り



謝辞を述べられる瀬口さん



8月7日  
於 サンモール広場  
**盆踊り開催**  
自治会連合会主催

尾崎支部では、救護係で協力!



### 平成17年度 社協会員(会費)募集のお礼

8月中に実施された社協会員(会費)募集には、各自治会長さん、班長さんに大変なお世話を頂き誠に有難うございました。また、社会福祉活動にご理解を賜り、会費納入をしていただきました会員の皆様に厚く御礼を申し上げます。このような、皆様のご努力にもかかわらず、尾崎支部全体での加入率は56.7%、市全体では80.5%で、尾崎の加入率は17支部中最低という結果でした。(9月15日現在) 市平均を大きく上回る町内がある一方で、理解が得られない町内もあり、残念ではありましたが、尾崎支部として一層の広報努力の必要を感じる結果でした。今後とも、社協活動とその必要性、重要性について、一層のご理解とご支援をお願いいたします。

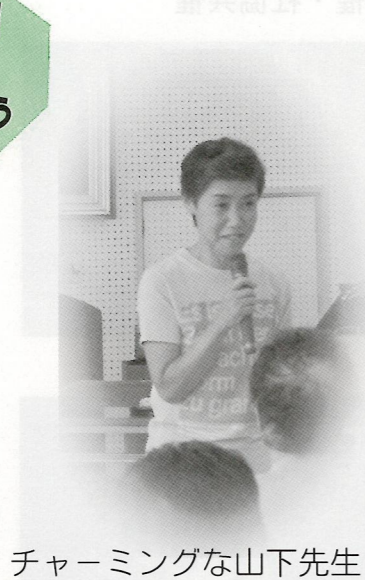
支部長 林 光吉

### 《今月のキャンペーン》

大人の責任で子ども達を犯罪から守ろう!!



9月8日 岐阜県健康体育協会指導員山下先生をお招きして、身近な話題をとりいれながら、指・腕・頭の体操で参加者全員身心共にリフレッシュ!!



チャーミングな山下先生

ふれあい委員長遠藤さんの挨拶



存外むつかしーの~!!



おててひらいて・・・上手にできました



息もぴったり合ってます



参加者全員で背伸びの運動



# 7月20日(水) 親子ふれあいの会(映画会)

子どもを中心とした家庭内のふれあいや、子育て中の親同士の親睦を深め、世代間の交流を図ることを目的に、開催されました。

恒例の行事とはいえ、多数(150名)の参加を得て、担当責任者として、ご参加下さいましたご父母の方々にあつく御礼申し上げます。 遠藤 智一



# 9月7日(水) 子育て教室



各方面の方々のご尽力により待望の「移動子ども館」が5月に開設され子育てに不安や悩みを抱えた若いお母さん達のふれあいの場として、すでにその存在を示しています。そこで今回は、社協行事と「移動子ども館」をドッキングした初の試みを行いました。

